

製品名: SNAP29 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87170

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000, IP 1:10-1:100 |
| 分子量 | Calculated MW:29 kDa; Observed MW:29 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-------------------|
| 遺伝子名 | SNAP29 |
| 別名 | CEDNIK; SNAP-29 |
| 遺伝子 ID | 9342 |
| SwissProt ID | O95721 |
| 免疫原 | ヒト SNAP29 の合成ペプチド |

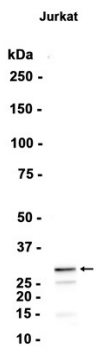
背景

SNAP25 遺伝子ファミリーに属するこの遺伝子は、複数の膜輸送段階に関与するタンパク質をコードしています。この遺伝子ファミ

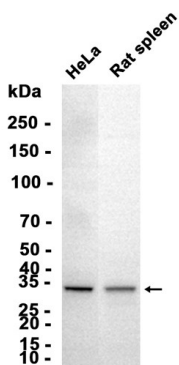
リーの他の2つのメンバーであるSNAP23とSNAP25は、シタキシンタンパク質に結合し、シナプス小胞膜のドッキングと細胞膜への融合を媒介するタンパク質をコードしています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、複数のシタキシンに強く結合し、細胞膜ではなく細胞内膜構造に局在しています。このタンパク質の大部分は膜結合型ですが、かなりの割合が細胞質内に遊離状態で存在します。この遺伝子では、複数のポリアデニル化部位が利用されていることが知られています。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

画像データ



SNAP29 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87170 を 1:1000 で使用して、HeLa 細胞およびラットの脾臓組織からの抽出物をウェスタンブロット分析しました。